令和2年度匝瑳市一般会計補正予算など議案13件を可決

12月定例会

令和2年12月定例会は、12月4日に招集され、21日までの会期18日間をもって開かれました。

初日に都祭広一前副議長の辞職に伴う副議長選挙を実施した結果、新副議長に平山政利議員が選出されました。

その後、市長から議案12件について、提案理由の説明があった後、議案第12号を先議し、可決しました。

9日は、各常任委員会委員及び議会運営委員会委員の改選を行った後、議案に対する大綱質疑が行われ、その後、各常任委員会に議案などの付託がされました。

9日、10日、11日、14日には、予算決算、総務、文教福祉、産業建設の各常任委員会において、付託された議案などの詳細な審査が行われました。

16日、17日には、議員6人による市政に対する一般質問が行われました。

また、16日は一般質問のほか、市長から追加提案された議案第13号を先議し、可決しました。

21日の最終日には、付託議案などに対する各常任委員長の審査報告、質疑の後、採決を行い、議案はすべて可決、請願1件を不採択としました。

その後、各一部事務組合議会議員の補欠選挙を行い、閉会しました。

副議長就任のあいさつ

市議会副議長
平山政利

市民の皆様におかれましては、日ごろから市議会に対し、深いご理解とご協力を賜りまして、心から感謝申し上げます。

私は、先の12月定例会において、議員各位のご推挙をいただき、匝瑳市議会副議長の要職に就くことになりました。

誠に身に余る光栄でありますが、その重責を思うとき、身の引き締まる思いでございます。

石田議長をしっかりと補佐し、市民福祉の向上のために誠心誠意努力してまいる所存でございます。

今後とも、市民の皆様のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝をご祈念申し上げまして、就任のあいさつといたします。

匝瑳市職員の給与等に関する条例などを可決

11月臨時会

令和2年11月臨時会は、11月26日に招集され、会期は当日1日限りで開かれました。

初めに市長から報告1件と議案4件について、提案理由の説明があり、全員審議の結果、原案を可決し、閉会しました。

委員会の審査

予算決算常任委員会

12月9日開催、委員16名出席
付託された事件は、議案5件

◆審査の経過及び結果

議案第1号
乳幼児健康診査事業、飯塚沼農村公園維持管理事業、小中学校学習用情報端末、諸費、飼料用米等拡大支援事業、早期成園・省力化のためのナシ改植促進事業、会計年度任用職員数、千葉県知事選挙費などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第2号
質疑はなく、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第3号
質疑はなく、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第4号
質疑はなく、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第5号
外来患者数、病院施設の建て替えの方針、国庫補助金、新型コロナウイルス感染症受け入れの課題、病床利用率、看護師数、訪問看護ステーション費用などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

総務常任委員会

12月10日開催、委員6名全員出席
付託された事件は、議案2件、請願1件

◆審査の経過及び結果

議案第6号
条例改正による市民負担、条例を改正する目的などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第7号
税外収入金の種類、督促の方法などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

請願第1号
精査や慎重な審議が必要、市の平和都市宣言の趣旨に沿っているなどの意見があり、賛成少数で本会議で不採択とすべきものと決した。

文教福祉常任委員会

12月11日開催、委員6名全員出席
付託された事件は、議案3件

◆審査の経過及び結果

議案第8号
質疑はなく、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第9号
質疑はなく、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議案第10号
放課後児童クラブの受託料、新型コロナ禍での運用状況、本条例における対象施設などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

産業建設常任委員会

12月14日開催、委員5名出席
付託された事件は、議案1件

◆審査の経過及び結果

議案第11号
質疑はなく、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

12月定例会 市政に関する一般質問

一般質問は、市長などに市政全般について疑問な点や方針等をただすものです。12月定例会では6名の議員が質問に立ちました。主な質問と答弁を要約し、掲載しました。

なお、質問・答弁の詳細は「匝瑳市議会会議録」をご覧ください。

財政

宮内康幸議員（創世会）

問　新型コロナウイルス感染拡大の影響も含め市税全体の減収見込みを伺う。

答【税務課長】市税全体で約2億3、300万円の減収を見込んでいる。

問　予算要求前の概算での財源不足について伺う。

答【財政課長】歳入については139億2、100万円、歳出が152億7、500万円で不足額は13億5、400万円と試算。

問　不足する財源の対応は。

答【財政課長】歳入の確保と歳出の削減に取り組んだ上で、なお不足する財源については財政調整基金からの繰り入れで対応したい。

問　財政調整基金（市の貯金にあたるもの）の今後の見通しについて伺う。

答【財政課長】現在の令和2年度末残高見込は、16億9、400万円。令和3年度の試算による不足額13億5、400万円全額を繰り入れし、決算剰余金積立額を前年同額の3億2、300万円とした場合、令和3年度末の基金残高は6億6、300万円程度と見込んでいる。

問　予算編成方針に掲げる枠配分方式の中でスクラップ＆ビルドの徹底による歳出削減が進まない原因は。

答【財政課長】枠外要求が増えており、これから査定を行うが、現状を把握し要求方式や査定方式は今後見直さなければならないと考えている。

問　各課予算要求に当たっては、単に前年同規模、同額とする

議会人事

12月定例会で、議会人事が行われました。

議会人事は次のとおりです。

委員会

◆議会運営委員会
委員長…山﨑等
副委員長…小川博之
委員…大木傳一郎、苅谷進一、栗田剛一、武田光由、林明敏、都祭広一

◆総務常任委員会
委員長…宮内康幸
副委員長…林明敏
委員…苅谷進一、浅野勝義、石田勝一、平山政利

◆文教福祉常任委員会
委員長…田村明美
副委員長…石田加代
委員…行木光一、山﨑等、椿日出男、都祭広一

◆産業建設常任委員会
委員長…武田光由
副委員長…増田正義
委員…大木傳一郎、佐藤悟、栗田剛一、小川博之

◆予算決算常任委員会
委員長…都祭広一
副委員長…椿日出男
委員…委員長、副委員長を除く全議員

一部事務組合議会議員

◆東総衛生組合
林明敏、増田正義

◆匝瑳市ほか二町環境衛生組合
田村明美、佐藤悟、行木光一

◆匝瑳市横芝光町消防組合
栗田剛一、石田加代、山﨑等、宮内康幸

◆東総地区広域市町村圏事務組合
石田勝一、苅谷進一、浅野勝義

◆八匝水道企業団
石田勝一、小川博之、武田光由、椿日出男、都祭広一

◆千葉県後期高齢者医療広域連合
大木傳一郎